



きんぼし
東大阪

伸線の故郷「枚岡」から 高精度シャフトで快走

木ノ本伸線 株式会社

〒579-8026

東大阪市弥生町 2-56

TEL 072-988-1801

FAX 072-988-2814

http://www.kinomoto.co.jp

E-mail: info@kinomoto.co.jp



代表取締役社長
木ノ本 裕

★創業
1935年(昭和10年)

★資本金
1,800万円

★従業員
76人

★主要営業品目
磨棒鋼、異型線

★トップシェア製品
快削鋼シャフト、作業工具用特殊鋼(70%)

木ノ本伸線(株)は、社名に伸線とあるが、現在はシャフト(磨棒鋼)のメーカーである。

その歴史は古く、伸線業発祥の地「枚岡」の草創期を支えた木本幸七、磨棒鋼を日本で初めて製造した岡田米蔵の二人を創設者とする。

創設以来、常に新しい分野を開拓し、着実な発展を遂げてきた。大同特殊鋼(株)の協力を得、いちはやく素材の改良を手がけた快削鋼シャフトではトップシェアの地位にある。また、異形シャフトはユーザーの加工工程が省略できる合理化製品として高い評価を得ている。

シャフトの用途は、自動車・OA機器・電動工具部品・工作機械・電機機器・農機等あらゆる分野に及ぶ。常に新しいニーズへの対応を可能にしているのは、長年にわたり蓄えられた技術力と優秀なオペレーター集団である。

同社が業績を伸ばしてきたのは、コンピュータを駆使した生産の効率化、短納期システムの確立、配送業務の合理化と即納体制、多品種少量化への対応であった。とりわけ同業他社との大胆な業務提携の成果は大きい。

元々、ものづくりの街である東大阪にはサポーター企業、とりわけ開発型企業が多いというメリットがあり、新たな製品を開発できる機会が多い環境にある。今迄にも業界初の製品を手がけてきた同社は2006年に「明日の日本を支える元気なモノづくり中小企業300社(経済産業省・中小企業庁)」に選定され、2008年「第10回東大阪モノづくり大賞金賞(東大阪商工会議所)」、2009年には「第42回グッドカンパニー大賞優秀賞((公社)中小企業研究センター)」を相次ぎ受賞し、2018年には「地域未来牽引企業」にも選定され社会的にも評価を得ている。また環境に優しく軽量化に貢献するマグネシウム合金の加工技術開発に成功する等、東大阪を拠点として、より一層新しい分野への挑戦を続けている。

